



横田 誠議員(新風)

新型コロナウイルス感染症
に関連した今後の課題に
ついて

Q *GIGAスクール構想を推進するに
当たり、1人1台端末の活用効果を
最大限に引き出せるツールの一つとし
て、電子黒板がある。電子黒板の1教室
1台の整備を進めていかななくてはな
いと考えるが、今後の整備の方針等につ
いて伺いたい。

A 教育総務部長

各教室に1台の電子黒板を整備する考
えについて、現在のところ具体的整備計
画はありません。電子黒板を含む大型提示
装置については、児童生徒の学びを深める
ために有効な機器で
あり、また密を避ける
ため、クラスを分割し
て授業を実施するサテ
ライト授業でも利用
できることなどから、
重要であるとの認識の
もと、学校からの要望
他市の状況等を踏まえ
検討したいと考えて
います。

※GIGAスクール構想とは・・・
1人1台端末と、高速大容量の通信ネット
ワークを一体的に整備することで、
多様な子供たちを誰1人取り残すこと
なく、公正に個別最適化され、資質・
能力が一層確実に育成できる教育ICT
環境を実現するという構想。



久保 貴洋議員(蒼生会)

あそ野学園義務教育学校
開校について

Q 小中一貫校として特色のあるプログラム
について伺いたい。

A 教育長

「ふるさとあそ野」を学習材とした新
教科「きらりあそ野科」があります。これは、
小学1、2年生の生活科と小学3年生から
中学3年生の総合的な学習の時間を合わせ
て発展させ、1年生から9年生まで一貫して
実施する教科です。防災、キャリア、ふる
さと、環境・国際理解の4分野を柱として
情報機器を使って調べる、学習したことを
英語で発表する等、児童生徒の発達の段階
に応じた学習を展開していくものです。

また、地域行事に参加できるよう、地域
に子供を帰す日を設けてほしいとの意見が
ありましたので、10月の第4日曜日に「地域
の日」を設定し、学校の部活動や行事等は
行わず、7地区で子供たちが参加できる行
事を実施することにします。

その他の質問

☆台風第19号による
災害復旧について



本郷 淳一議員(公明党議員会)

台風第19号の復旧・復興
について

Q 寄附金を活用した支援制度の創設が
大変重要である。市の考え方を伺
いたい。

A 市長

議員にもご指摘いただいているよう
に、住民の皆様だけではなかなか対応で
きずに、手つかずのままとなっている被
災箇所もあります。このような中、全国
の皆様から多くの寄附をいただきました。
この寄附金を活用させていただき、災害
ボランティアセンター支援事業、崩落土
砂等の撤去支援事業、橋梁災害復旧支援
事業の3事業の制度を創設しました。

また、台風第19号に
よる災害について行っ
た対応について十分に
検証を行い、被災され
た皆様が早期に生活の
再建が行えるような支
援制度を今後も検討し
ていきたいと考えてい
ます。

